

改定した 自転車安全利用五則 を守りましょう！

「自転車の安全利用の促進について」（令和4年11月1日、中央交通安全対策会議交通対策本部決定）において「自転車安全利用五則」が改訂されました。

自転車を利用される皆さんは、改定された「自転車安全利用五則」を守って、安全運転に努めてください。

●問い合わせ先
総務課 ☎62-2111



～自転車安全利用五則～

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



牧場のあーさー♪ “まちの文化財探訪記” と行く

鏡石町内には、先人たちの残した貴重な文化財が数多くあり、次の世代に伝えるため、保護・保存には町民の皆さんの協力が必要です。

『温故知新』新しきまちづくりの糧となることを願い、町の文化財を紹介していきます。さあ、皆さんも牧場のあーさー♪と一緒に文化財を訪ねましょう。

【第13回】 笠地蔵と笠地蔵のしだれ桜

（所在地：中央54番地）

鏡石町中央地内にある笠地蔵（笠石の碑）は、『白河風土記*』に「文字はすり減って見えないが、里人はこれを『笠地蔵』と呼んでおり、『笠石村（当時）』の地名はこの名前によって伝えられている。」といった記載があり、この「笠地蔵」が「笠石」という地名のルーツとなっているとも考えられます。

「笠地蔵」の名前の由来については、長型の板碑の上部に屋根型の笠を乗せているように見えることから、江戸時代の地蔵信仰と結びついて「笠地蔵」と呼ばれたのではないかと考えられています。なお、このような形の板碑は全国でも珍しいものです。

碑は現在、地蔵堂の中に安置されており、その姿は年2回の祭礼（春の祭礼：4月23日と夏の祭礼：8月23日）で公開されます。

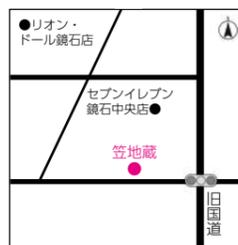
また、境内に自生する「笠地蔵のしだれ桜」

は地蔵堂の前に位置し、樹齢は200年余り。春の縁日の時期に花の見ごろを迎え、満開となった桜は大変美しく、人々を魅了します。

※江戸時代後期に編さんされた地誌



当時の村人たちの
お地蔵様を大切に
心を感じるモ～



牧場のあーさー♪ の「ここがPoint♪」

●しだれ桜は高さが約20mもあって、枝振りも見事だモ～

●問い合わせ先
町公民館 ☎62-2031

鏡石スマートIC (ETC専用)

- 対応車種
ETCカードと車載器を搭載した中型車（車長9m以下）までの車両
- 利用可能時間
6時～22時（16時間）



時短 快適！ お出かけは鏡石スマートICで！

鏡石スマートインターチェンジ（IC）は、平成19年9月に社会実験が開始され、平成21年4月から本格運用での開通となり、令和2年10月からは中型車（車長9m以下）も利用可能となりました。昨年11月には累計の利用台数が420万台に達し、令和3年の1日の平均利用台数は約830台と、町内外の多くの人に利用されています。鏡石スマートICが設置されたことにより、周辺市町村住民の利便性向上をはじめ、企業立地への支援、救急医療搬送時間の短縮、地域間交流の活性化など、町の発展に大きな効果を果たしています。

24時間化へ向けて
現在の利用時間については6時から22時までとなっていますが、夜間・早朝に利用できないことから24時間化への要望も多く、町ではさらなる利便性の向上のため、24時間化へ向けて調査研究を行ってまいります。

▼問い合わせ先
都市建設課 ☎62-2116



知らないと損する？！

高速道路の 割引情報

※割引についての詳細は、NEXCO東日本のホームページから「ドラぷら」をご確認ください。

1 平日朝夕割引

- 対象車種 すべての車種
- 対象時間 平日朝：6時～9時 夕：17時～20時
- 割引内容 1か月の割引対象となる利用回数に応じて、30%または50%の高速道路料金が還元されます（事前に「ETCマイレージサービス」への登録が必要です）。

【例】鏡石スマートIC～郡山南ICを割引対象時間に利用した場合
⇒540円×50%還元（最大）＝270円分還元 … 実質270円

2 休日割引

- 対象車種 普通車・軽自動車等（二輪車）限定
- 対象日 土曜・日曜・祝日
- 対象区間 地方部の高速道路
- 割引内容 30%割引

3 深夜割引

- 対象車種 すべての車種
- 対象時間 毎日0時～4時
- 対象区間 全国の高速道路
- 割引内容 30%割引



※ETCマイレージサービス（登録料、年会費無料）

登録したETCカードでの通行料金の支払額に応じてポイントが付与されます。ポイントは還元額（無料通行料分）に交換し、通行料金の支払いに利用できます。